ミモザ

2026 9月

令和８年８月２６日
文責：中田健太郎
TEL 81-9134

令和８年度学校教育目標
「考え、判断し、行動する子」
重点目標
「自分で選び、理由を言葉で伝えよう」
「自分も相手も大切にしながら行動しよう」



夏休みの合言葉は「挑戦と成長」。
みんなはどんな夏休みを過ごしたかな。

「もしも」に備える

校長　島野　聡子

長い夏休みが終わり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。久しぶりに桃っ子たちの笑顔に会い、２学期を迎えられたことをうれしく思います。

さて、この夏、各地でさまざまな自然災害が発生しました。熊本県では地震が相次ぎ、大きな揺れに不安な日々を過ごされた方もいらっしゃいます。また、全国各地で大雨による河川の増水や浸水、土砂災害などが発生しました。近年では、短時間に非常に激しい雨が降る、いわゆる「ゲリラ豪雨」も珍しいことではなくなりました。

自然災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。海と山に囲まれ、坂の多い熱海で暮らす私たちにとっても、決して遠い地域の出来事ではないのです。

９月１日は「防災の日」です。防災というと、水や食料を備蓄したり、防災用品を準備したりすることを思い浮かべます。もちろん、それも大切な備えです。しかし、いざというときに落ち着いて行動するためには、日頃から災害について知り、家族で話し合っておくことも大切です。

学校でも、子どもたちが自分の命を守るために、さまざまな場面を想定した防災教育や避難訓練を行っています。しかし、災害は学校にいるときに起こるとは限りません。家にいるとき、登下校中、家族と離れているときに起こることもあります。「大きな地震が起きたら、家の中のどこが安全だろう。」「突然大雨が降ったら、いつもの道を通っても大丈夫だろうか。」「家族と離れているとき、どこで待ち合わせよう。」そんな「もしも」を家族で話しておくことが、いざというときに自分の命を守る力になります。住んでいる場所によって、想定される災害や避難場所、避難経路も異なります。「こんなとき、自分ならどうするか」と日頃から考えることが、自ら判断し、行動する力につながります。

災害を必要以上に怖がるのではなく、正しく知り、考え、備えること。子どもたち一人一人が、自分で考え、判断し、自分の命を守ることができる力を身に付けられるよう、２学期も学校での防災教育を進めてまいります。

「もしも」のときのために、「いつも」からできることを。
防災の日をきっかけに、ぜひご家庭でもお子さんと一緒に考えてみてください。





SNAPSHOT【7月】





【御鳳輦天狗様来校】今年も、桃っ子みんなの豊かな成長を願って麦こがしをまいてくれました。





【1学期終業式】1学期の思い出と自分の成長について、4年生の代表児童が発表しました。




＜委員会活動＞
6年生を中心に、1学期の委員会活動を振り返りました。2学期も学校のため、友達のためにがんばる姿を期待しています。




＜ブックトークby 山田先生＞
桃山小の図書担当の山田先生が、読書のよさや好きな本について熱く語りかけました。桃っ子のみんなは、夏休みに本を読んだかな？

【お知らせ】



★２学期に行われる学校行事
◎９月　２５日（金）授業参観・懇談会
◎１０月２８日（水）運動会　※予備日は２９日（木）です。
◎１１月２５日（水）～２６日（木）修学旅行（東京方面）
泉小・伊豆山小・初島小と一緒に行きます。
◎１２月１７日（木）桃っ子音楽会（ミモザコーラス）



★★★　まだまだ熱中症に気をつけましょう！　★★★

気象庁の予報によりますと、９月、１０月は平年より気温が高く、熱中症対策の継続が呼びかけられています。授業や行事の練習など、学校での教育活動においてはしっかりと対策を続けていきますので、帽子の着用など登下校中の予防についてご協力いただけますようよろしくお願いいたします。



9月の校納金振替日は、9月28日(月)です。引き落としができますよう、残高確認をお願いします。